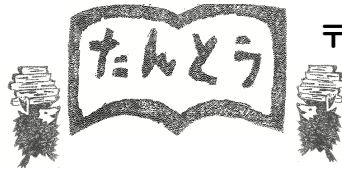


# あおぞら



〒668-0393 豊岡市但東町出合 150

TEL: (0796) 21-9036

FAX: (0796) 54-1025

<https://lib.city.toyooka.lg.jp>

## 「タネの図書館」開館しました



図書館が貸し出すのは、本だけではなく。

「タネの図書館」は、アメリカで始まった図書館の新しいサービスです。好きなタネをご家庭に持ち帰って栽培していただき、たくさんタネがとれたら、その一部を但東分館にご返却ください。

アサガオ、ワタ、ヒャクニチソウ、マリーゴールドなど春蒔きのタネの貸出を始めました。本の喜びと一緒に、町のあちこちで花が咲き、笑顔の輪がひろがりますように。

(春蒔きのタネの貸出は6月末まで)

## 今月のテーマ展

### 一般 「ありがとうを伝えたくて」

3月9日は、「ありがとうの日」です。ふだん言えない「ありがとう」の思いを伝えてみませんか。

- 『100歳の金言』 日野原 重明 // 著
- 『「ありがとう」の教科書』 武田 双雲 // 著
- 『10のことば』 まえを けいこ // 作
- 『ありがとう、さようなら』 瀬尾 まいこ // 著
- 『ありがとうのかんづめ』 俵 万智 // 著

### 児童 「ありがとう!」

笑顔になる、すてきなことば「ありがとう」をいってみよう。

- 『ありがとうがいっぱい』 後藤 竜二 ほか // 作
- 『世界の言葉で「ありがとう」ってどう言うの』 池上 彰・稲葉 茂勝 // 著
- 『ありがとうのきもち』 長野 ヒデ子 // 絵
- 『ありがとう…どういたしまして』 ルイス・スロボドキン // 作
- 『ありがとうのうたをうたえば』 マイケル・モーパージェ // 作

## 新着図書紹介

### 一般書 『ものがわかるということ』

養老 孟司 // 著 祥伝社



若い頃は、勉強すれば、なんでも「わかる」と思っていた。ものがわかるということ、「自分がわかる」のウソ、世間や他人とどうつき合うか…。養老孟司が、自分を自由にしてくれる「ものの見方・考え方」を説く。

### 児童書 『ONE WORLD たったひとつの地球』

ニコラ デビス // 作 ジェニ デズモンド // 絵 フレーベル館



氷が溶けて獲物がとりづらくなっている北極のホッキョクグマ、木を切られ山の一部だけでくらすテナガザル…。「今この時間」に、地球のほかの場所で起きていることや、それぞれの場所で暮らす生き物の様子を紹介する絵本。



# 但東分館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7 休館日	8	9 えほんはともだち	10	11
12	13	14 休館日	15	16 ママパパへの読書 タイムプレゼント	17	18 おはなしのもり
19	20	21 休館日	22	23	24	25
26	27	28 休館日	29	30	31 図書整理日	



コロナウィルスの今後の感染状況によって、事業の変更または中止をすることがあります。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 休館日	5	6	7	8
9	10	11 休館日	12	13 えほんはともだち	14	15 おはなしのもり
16	17	18 休館日	19	20	21	22
23	24	25 休館日	26	27	28 図書整理日	29 休館日
30						

## 行事案内

### ●読み聞かせ研修会

日にち：3月16日(木)

(都合により日程変更しました)

時間：14:00～

場所：合橋地区コミュニティセンター  
会議室

対象：一般

内容：読み聞かせの知識習得と実技

### ●えほんはともだち

日にち：3月9日(木)

時間：10:30～

場所：但東子育てセンター

対象：乳幼児と保護者

内容：手遊び・わらべうた  
絵本の読み聞かせ

### ●おはなしのもり

日にち：3月18日(土)

時間：10:30～

場所：合橋地区コミュニティセンター  
研修室

対象：3歳以上のお子さん

工作：パタパタちょうちょ

### ●ママパパへの読書タイムプレゼント

日にち：3月16日(木)

時間：10:30～11:30

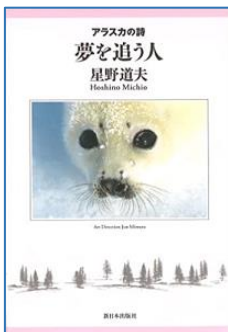
(利用は30分～1時間)

※申し込みが必要です

## 今月の1冊

『夢を追う人』 295/ホシ

星野 道夫 // 著 新日本出版社



ある日、10代の少年が、神田の洋書専門店で1冊のアラスカの写真集を見つけました。少年は、その中の北極圏のエスキモーの村を撮った1枚の写真にひきつけられ、エスキモーの村に手紙を出します。そして、その村でひと夏を過ごすことになった少年は、写真家という道を選び、壮大なアラスカ北極圏への長い旅を始めるのです。

「情報が少ないということはある力を秘めている。それは人間に何かを想像する機会を与えてくれるからだ」、「ぼくたちが毎日を生きている同じ瞬間、もうひとつの時間が、確実にゆったりと流れている。日々の暮らしの中で、心の片隅にそのことを意識できるかどうか、それは天と地の差ほど大きい」などアラスカの悠久の大地と時間のなかから刻まれた大切な言葉がたくさんつまっています。

星野道夫の心の軌跡を綴ったアラスカの詩全3巻の第1巻。

本館・他の分館の本やCDを取り寄せて、但東分館で貸出・返却ができます。インターネット・スマホからも本やCDの予約ができます。どうぞご利用ください。

イラスト協力 WANPUG



ツイッター



インスタグラム



スマホサイト



フェイスブック